

防災対策

「我が家・安心防災会議」開催で万全の備えを

「防災パンフで、家族会議の啓発を」

三浦 芳一 議員



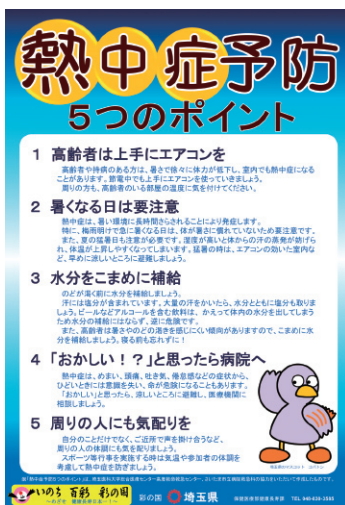
議員 災害対策は自助が根本であり原則。家族の連絡方法などを決めておく仮称「我が家・安心防災会議」の開催で万全の備えが大事。また、緊急備蓄品・持ち出し品など行政として自助の重要性をもっと啓発すべき。

呼びかける。納税相談の充実図れ

熱中症対策に万全を

議員 熱中症は、毎年数百人が命を落とす大変に怖い災害である。特に幼児、児童生徒、高齢者などに万全の対策が必要である。

福祉部長 広報紙やホームページで情報の発信や県作成の熱中症ポスター掲載。また、防災無線での注意喚起や、クールオアシスの拡充を行う。高齢者に接する際には熱中症予防を



▲熱中症予防5つのポイント(埼玉県ポスター)

財務部長 徴収猶予の類型であり、滞納分、現年度分を1年以内に納付できる金額設定が原則である。しかし、生活困窮者には、事情に即して減額することもあり得る。

子育て支援

低年齢児の待機児童解消に向けての対策は

「受け入れ枠を最大限に確保する」

石川 清明 議員



議員 待機児童として最も需要の多い0〜2歳児の待機解消に向けての対策は、

て、小学校就学前まで過ごすことができる継続性の観点から、低年齢児の受け入れ枠を最大限に確保した民間保育園の整備により、受け入れ児童数の拡大を図る。

子ども青少年部長 今後の低年齢対策とし

議員 特に0〜2歳児



▲家庭保育室の様子(提供:ひなた保育園(新曽))

子ども青少年部長 今後、子ども子育て支援新制度における地

議員 家庭保育室への軽減助成金の拡充は考えているか。

子ども青少年部長 本年度中に戸田第二小で開催し、市内全小学校での実施になる。今後開催回数をふやすことについて調整を図りながら、企画催しを支援して推進に努める。

議員 放課後子ども教室の開催日の拡充、活動内容の充実を図ってはどうか。

域型保育給付の検討とあわせて、助成金制度の見直しを図る。

議員 戸田市の保育ママ制度への取り組み状況は。

子ども青少年部長 保育事業における各施設ごとの人員配置は、一定規模での保育環境が必要であることから、現状においては保育ママ制度導入の検討は行っていない。

カラス被害

ごみ集積所の被害を減らす効果的な対策を

「今後リーフレット等を作成する」

手塚 静枝 議員



議員 (1) 環境衛生に関する市民の改善要望に

消毒散布の改善と市の立会いを(2)使用済み小型家電機器等の資源化を図るための専用回収ボックスの設置は(3)ごみのリサイクルを学ぶ、学校での環境教育の取り組みは。また、就学前の子供たちへの取り組みは。

環境経済部長 (1)①かごの形状を変えることは困難である。軽量化



▲カラスに荒らされたごみ集積所

は、導入を検討する②カラス対策に係るリーフレット等を作成し、周知啓発を図り、より効果的な対策を調査研究する③マナー啓発を促す看板等を設置し対応しているが、今後も徹底に努める④改善に向け検討する⑤生活環境の維持に努めてきたが、今後も蚊の発生対策や駆除に係る周知啓発を検討する⑥木の先端まで散布している。作業中の市の立会いは、実施に向けて検討する。(2)小型家電リサイクル法が施行され、資源化に向けた取り組みが全国的に広がっている。本市も実施方法等を協議調整中であり、早期実現に努めていく。

※クールオアシス…熱中症予防のための休息所。

就労支援

臨床心理士の巡回相談の実施で心のケアを

「こころの健康相談を紹介している」

本田 哲 議員



議員 現在、戸田市ふるさとハローワーク内

で実施している就職支援相談に、臨床心理士の巡回相談を加え、求職者の心のケアに取り組むことはできないか。

環境経済部長 状況に応じ、臨床心理士が常駐している関連機関や、福祉保健センターで実

「こころの健康相談」を紹介している。

議員 こころの健康相談で求職者の心のケアの対応は可能か。



▲歩行者の安全確保を(市役所通り)

福祉部長 就労希望者で、心の問題を抱えて就労に至らない問題は広く認知されている。福祉保健センターは、

こころの健康相談や自殺対策に取り組んでいるので、心のケアに関して対応は可能である。

横断歩道の設置を

議員 戸田公園駅の戸田ポートレース場行きバス乗場に接している市役所通りの北側に横断歩道を設置し、横断している歩行者の安全を確保すべきでは。

市民生活部長 蕨警察では、信号機のある交差点を通行してもらいたいと考えている。

議員 交通ルールを守り、信号を利用するのは当然だが、住環境の変化から多くの市民が市役所通りを横断している。危険な場所であるとの認識のもと、対応を考えてもらいたい。

市民生活部長 今後も、蕨警察の意見も聞きながら安全対策に取り組んでいきたい。

※家庭保育室…市の契約に基づき、乳幼児の保育を引き受けている認可外保育施設。